

毎週金曜日
夜七時より
市民館三階

釜ヶ崎夜間学校

みんなでつくろう

みんなの会館

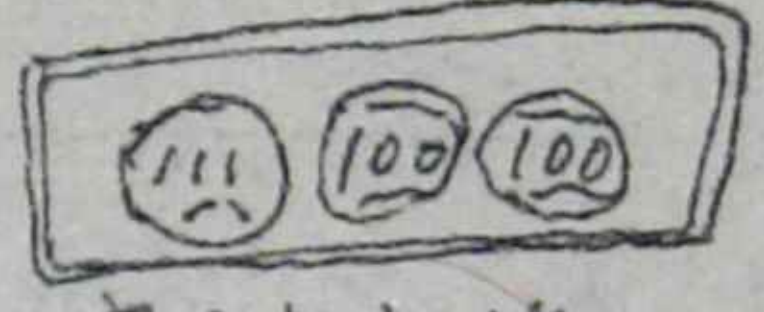
三人よれば何とかの知恵

夜間学校ニュース

1987年12月1日
西成区萩之茶屋2の
8の9 旅路の里気付
釜ヶ崎夜間学校

ニュースを議んだら。ポケットかクズ筆へ

ゼニ支給だけの取安を みずから着板に



高令者対策で
大きな数字に!
もっと他にすることがあるやろうか

多分、13日の日曜日に工事をしたのだから、水曜日にアフレを取りに行くこと取安がパチンコ屋もどきになつていた。

取安も二二までひらきなおるようになったか、とびつくりしたのは、中央に取りつけられた諸注意の出る電光板。うちここは取安いうてもゼニ払うだけだった。といわんばかりに、時々百円玉がズリとあらわれる。

近づいてよく見ると人の顔なのだが、遠くからみると、もうすぐゼニで、ガマンして待つときや、こいつてるように見える。役所としてはユーモアたっぷりサービスだと思つた。

だが、一番窓口の電光掲示板(古い形の数字のでるやつ)は、サクの中に入ると柱にかくれて見えなくなった。混雑のもと、直して欲しい。他はどうだろうか?

仲間の死

その19

本籍不詳、住居西成区萩之茶屋二一五二二三、氏名自新宮下秀典、53歳の男子、遺留金の現金10,000円・日雇労働者手帳一通・印鑑1個・ライター1個・求職受付票一枚

右の者は、昭和60年1月19日午後10時頃、萩之茶屋1-3-14おいらん労働センター西側路上にて発見されたもので、同日午後八時ごろ、同所において大葉性肺炎のため死亡したものと思われる。

その20

本籍不詳、住所・氏名不詳、50歳の男子、身長163cm位、角顔、坊主頭、着衣茶色作業服・グレー作業ズボン・ゴム長靴、遺留金のな

右の者は、昭和59年12月25日午前六時ごろ、萩之茶屋ス1-6-13喫茶アジアコーヒー店前路上にて発見されたもので、同日午後八時ごろ、同所において虚血性心疾患のため死亡したものと思われる。

合掌

在日朝鮮人・韓国人の
指紋押なつ拒否断固支持!
定住外国人に市民権を

報告

12/18

越冬闘争支援連帯集会

185名参加

参加された仲間、ご苦労さまでした

十二月十二日夜、荻原橋の部落解放センターで「釜ヶ崎越冬闘争支援連帯集会」が開かれることは先週の夜間学校ニュースでも知らせ、仲間の参加をよびかけた。

全体としての参加者は、二二年でもっとも多い百八十五名にものぼった。

釜の仲間も例年よりは多い参加者があった。ご苦労様でした。

集会としては、休む間もなく挨拶やら越冬闘争を具体的に軌かしていく医療班やらパトロー

ル班などの報告などが続き、それぞれの話がつまらないということではなかったが、少々、しんぼうのいるものであった。

しかし、真剣に釜ヶ崎の冬と取り組もうとしている人々の集まりであったことは確かだ。

新今宮小中学校跡地利用問題

高令・病弱者のための施設として来年度から

新今宮小中学校跡地の利用に

ついては、長いこと「釜ヶ崎の大人と子どもの共生の場」として解放。せよと求めて、のちとくらしを守る会（総評）の協力を得て交渉を続けていることは、もう何回も報告しているのを知っている仲間も多いこと思う。

子どもについては、一部実験的に使われているが、これまでに民生局はにえきらない態度に終

釜ヶ崎の労働者は、支援を受け

けるばかりのノーナシではないことは、越冬を粘り強く闘い続けていることでも明らかだが、より一層、仲間のための労働者自らの闘いとして、今越冬も闘わなければならない。元気な仲間もどんどん協力を。

民生局回答

始してりた。ようやく、民生局も、市内に散らされて野宿を余儀なくされている仲間、高令、病弱者のために使うと言明し、来年度中に始めたいと回答した。事業の細部はまだ不明で、安心するのは早い、一歩前進とは考える。

来年は1月22日(金)から毎金曜日

夜間学校 冬休み

十二月二十五日は、三ヶ角公園で越冬突入、決起集会。一月一日こハ日は越冬期間中につき、越冬闘争へ参加。一月一五日は祝日で市民館が使えないため、夜間学校はお休み。今日は夜間学校はいつものとおり、市民館でおこないますが、それ以後は、前記のような事情で一月二二日(金)の来年第一回目までお休みとなります。越冬期間中は越冬突入の各種行事がありますので、こぞって参加を。

十二月二十五日よる六時

第十八回釜ヶ崎越冬闘争突入・決起集会

三ヶ角公園で